

# 経 済 統 計 学 会

第61回（2017年度）

## 全 国 研 究 大 会 プ ロ グ ラ ム

期 間：2017年9月10日（日）～9月13日（水）

会 場：法政大学市ヶ谷キャンパス外濠校舎

### 日 程

研究大会 9月11日（月） 9:00～17:30

9月12日（火） 9:00～17:40

会員総会 9月11日（月） 14:00～15:00

懇 親 会 9月11日（月） 18:00～20:00

理 事 会 9月10日（日） 15:00～17:00

学生研究発表大会

9月13日（水） 9:00～12:00

統計チュートリアルセミナー

9月13日（水） 13:30～16:20

2017年度全国研究大会実行委員会

実行委員長 法政大学経済学部 森 博美

〒194-0298 東京都町田市相原 4342

法政大学日本統計研究所

TEL 042-783-2326 FAX 042-783-2332

E-mail : jsri@adm.hosei.ac.jp

**9月11日（月） 午前の部**

8:15 受付開始（外濠校舎1階ロビー）

9:00 開 会

9:00～12:30 セッションA：一般報告 外濠校舎3階S307教室

自由論題 座長：御園謙吉（阪南大学）、田中 力（立命館大学）

1. 山田 茂（国土館大学）

2015年国勢調査の大都市域における結果の精度について

2. 伊藤陽一（東北・関東支部）

原発事故被害・被災統計の諸問題－チェルノブイリと東電福島事故の経験から－

3. 藤井輝明（大阪市立大学）

貨幣相場から推定した江戸期の貨幣素材地金価格

4. 劉 洋（独法・経済産業研究所）

日本における留学生の移民の意思決定について－計量モデルに基づく分析

5. 朝倉啓一郎（流通経済大学）

産業技術の把握と評価に関連する統計的手法について

6. 渡邊淳司（岡山大学）

2020年以降を見据えた電力部門の生産額推計について

7. 木下英雄（大阪経済大学）

投下労働量変化がもたらす雇用への影響の可能性についての理論的検討と現実

9:00～10:30 セッションB：企画セッション 外濠校舎3階S306教室

SNA周辺勘定を巡る諸問題（1）

コーディネータ： 櫻本 健（立教大学） 座長：櫻本 健（立教大学）

1. 櫻本 健（立教大学）

マクロ統計における多様な情報に基づく推計の改善－産出額・配分を中心に－

2. 鈴木雄大（立教大学）

国内家計最終消費支出ウェイトを利用したCPIの試算－サービス支出の相違に注目して－

3. 田原慎二（千葉商科大学）

基本価格表示の国民経済計算の推計に係る論点について

10:40~12:10      セッションC：企画セッション      外濠校舎3階S306教室

**SNA周辺勘定を巡る諸問題（2）**

コーディネータ：櫻本 健（立教大学）      座長：作間逸雄（専修大学）

1. 時子山真紀（内閣府経済社会総合研究所）

付加価値貿易指標に資する拡張産業連関表の試算

2. 須賀 優（内閣府経済社会総合研究所）

我が国国民経済計算における資本ストック統計の拡充について

3. 多田洋介（内閣府経済社会総合研究所）

我が国国民経済計算の平成23年基準改定結果と今後の課題

12:30~14:00    昼休み

**9月11日（月）      午後の部**

14:00~15:00    会員総会      外濠校舎3階S306教室

15:10~17:30    セッションD：共通論題セッション（学会本部企画）

外濠校舎3階S306教室

**オランダの世帯レジスターSSDとヴァーチャルセンサス**

**Dutch SSD and Virtual Census**

コーディネータ・司会：森 博美（法政大学）

1. オランダ統計局社会統計データベースSSDの情報源とその更新システム

Egon Rinus Hubert Gerards

Head, SSD unit, Division of Socio-economic and Spatial Statistics, CBS（Netherlands）

2. オランダのヴァーチャルセンサスとその新展開

Eric Schulte Nordholt

Senior researcher, project leader of the Census, Division of Socio-economic and Spatial Statistics, CBS (Netherlands)

質疑

18:00~20:00    懇親会      スタッフクラブ（ポアソナード・タワー25階）

## 9月12日(火) 午前の部

9:00~12:00 セッションE: 企画セッション 外濠校舎3階S306教室

### 公的統計マイクロデータの活用推進に向けて

コーディネータ・座長: 宮内 亨 (独立行政法人 統計センター)

1. 田中久睦 ((独)統計センター)

調査票情報のオンサイト利用への取り組み

2. 南 和宏\* (統計数理研究所、(独)統計センター研究員) ・ 菊池 亮 (NTTセキュアプラットフォーム研究所、(独)統計センター研究員)

調査票情報のオンサイト利用における分析結果の持ち出し基準について

3. 白川清美\* (一橋大学経済研究所) ・ 阿部 穂日 ((独)統計センター)

SDCに基づく線形回帰係数の安全性の検証

4. 白川清美\* (一橋大学経済研究所) ・ 高橋 慧 (NTTセキュアプラットフォーム研究所) ・ 千田 浩司 (NTTセキュアプラットフォーム研究所)

経済統計分析への適用に向けた秘密計算技術の一考察

5. 北林三就\* ((独)統計センター) ・ 伊原 一 ((独)統計センター) ・ 平澤 鋼一郎 (総務省統計局)

一般用マイクロデータ詳細品目版の概要 —平成21年全国消費実態調査に基づく擬似データ—

6. 宮内 亨 ((独)統計センター)

統計教育・演習用のマイクロデータへの取り組みとその活用事例

(注) \*印は報告者 (以下同様)

9:00~10:30 セッションF: 企画セッション 外濠校舎3階S307教室

### 近年の産業連関表の作成状況と応用研究

コーディネータ・座長: 橋本貴彦 (立命館大学)

1. 橋本貴彦 (立命館大学)

生産性基準と費用基準—世界産業連関データベースを用いた実証研究—

2. 李 潔 (埼玉大学)

実質付加価値のアプローチに関する考察 —中国I-O表による検証を含めて—

3. 泉 弘志 (関西支部) ・ 戴 艶娟 (広東外語外貿大学) ・ 李 潔 (埼玉大学)

国際産業連関表と購買力平価による日本アメリカ韓国の産業別生産性水準の国際比較

10:40~12:10 セッションG：企画セッション

外濠校舎3階S307教室

**国内外のジェンダー課題と統計**

コーディネータ・座長：水野谷武志（北海学園大学）

1. 武内真美子（九州大学）

高学歴女性の専攻と就業行動

2. 鈴木奈穂美（専修大学）

介護者の幸福度研究は介護者支援施策につながるのか

3. 伊藤 陽一（東北・関東支部）

国際ジェンダー統計発展の現段階 — 経過と課題

9:30~12:00 セッションH：企画セッション

外濠校舎4階S406教室

**日本の統計史を考える**

コーディネータ：小林良行（総務省統計研究研修所）

座長：佐藤正広（一橋大学）

1. 上藤一郎（静岡大学）

杉亨二と明治3年の建白書

2. 小林良行（総務省統計研究研修所）

柳澤統計研究所—その成立と変遷—

3. 佐藤正広（一橋大学）

川島孝彦 — 人物像と統計 —

4. 廣嶋清志（東北・関東支部）

日本の年齢別人口統計の発達 —（その3）人口動態統計を中心として

5. 山口幸三（京都大学）

戦前と戦後の失業に関する統計調査

12:10~13:00 昼休み

**9月12日（火） 午後の部**

13:00~15:00 セッションI：企画セッション

外濠校舎3階S306教室

**政府統計マイクロデータの作成技法に関する諸問題**

コーディネータ：伊藤伸介（中央大学）

座長：山口幸三（京都大学）

1. 小林良行（総務省統計研究研修所）

IPF法を用いた教育用データの作成方法

2. 高部 勲\*（総務省総合研究大学院大学）・山下智志（統計数理研究所）

多項ロジットモデル及び主成分分析を用いた新たな統計的マッチング手法の提案

3. 高橋将宜（東京外国語大学）

政府統計における代入済みマイクロデータの利用特性

4. 坂下信之（総務省統計研究研修所）

諸外国の公的統計における欠測値補完の現状について

15:10~17:40          セッションJ：企画セッション          外濠校舎 3 階 S 306 教室

**政府統計マイクロデータを用いた計量分析の新展開**

コーディネータ：伊藤伸介(中央大学)          座長 坂田幸繁(中央大学)

1. 佐藤慶一(専修大学)・伊藤 伸介(中央大学)・松浦 広明(松蔭大学)  
利用目的に応じたマイクロシミュレーションモデルの調整と課題
2. 伊藤伸介\*(中央大学)・出島敬久(上智大学)・村田磨理子(公財・統計情報研究開発センター)  
所得・資産構成と就業選択との関係 ― 全国消費実態調査のマイクロデータによる計量分析―
3. 児玉直美(一橋大学)  
“The effect of Saturday school on private tutoring demand in Japan”
4. 高橋雅夫(総務省統計局)  
経済センサスを活用した産業別の雇用創出・喪失の分析 ―ビジネスデモグラフィ統計の整備に向けて
5. 林田 実\*(北九州市立大学)・池田 欽一(北九州市立大学)  
深層学習による家計のポートフォリオの予測

13:00~15:30          セッションK：企画セッション          外濠校舎 3 階 S 307 教室

**現代の社会保障における諸問題と統計**

コーディネータ：村上雅俊 (阪南大学)          座長：福島利夫 (専修大学)

1. 橋本美由紀 (法政大学)  
有業者の雇用形態別の介護の状況と生活時間
2. 大澤理沙 (釧路公立大学)  
介護事業所へのアクセスが介護サービスの地域差に与える影響
3. 西本真弓 (阪南大学)  
在宅療養支援診療所数の地域性に関するデータ分析 ― 都道府県別データによる検証 ―
4. 村上雅俊 (阪南大学)  
生活最低限に対する人々の意識の研究
5. 畠中 亨 (帝京平成大学)  
子どもの貧困に関する自治体調査と対策

- 13:00～15:00      セッションL：企画セッション      外濠校舎 4 階 S 406 教室
- 人口減少社会における地域の諸課題と調査・統計分析  
コーディネータ：菊地 進（東北・関東支部）      座長：御園謙吉（阪南大学）
1. 菅 幹雄（法政大学）、櫻井祐子（東京都）  
東京都の生命表について
  2. 菊地 進（東北・関東支部）  
東温市における事業所全数調査と経済センサスのマッチングによる分析
  3. 芦谷恒憲（兵庫県企画県民部）  
地域統計の作成と分析利用の現状と課題
  4. 上藤一郎（静岡大学）  
労働移動から見た地域経済圏の統計的分類－2010 年国勢調査のオーダーメイド集計データを利用した静岡県の事例－

- 15:10～17:20      セッションM：企画セッション      外濠校舎 4 階 S 406 教室
- 地方統計 － データに基づく地域特性の検出  
コーディネータ：長谷川普一（新潟市都市政策局 GIS センター）      座長：菊地 進  
（東北・関東支部）
1. 森 博美（法政大学）  
角度情報による人口移動分析
  2. 栗原由紀子（立命館大学）  
国勢調査を用いた市区町村レベルでの人口移動分析 －青森県を事例に－
  3. 小西 純（公財・統計情報研究開発センター）  
コーホート変化率の空間分布による地域特性の検出
  4. 大井達雄（和歌山大学）  
観光統計による地域資源の検出

## お知らせとお願い

1. 研究大会と懇親会にかかわる同封の返信はがきは、8月15日（月）【必着】までに、ご返送願います。また理事の方は、理事会への出欠についても同様にご返事願います。
2. 研究大会の参加費（報告要旨集代金を含む）は、一般会員 3,000 円、院生会員 1,000 円、非会員 4,000 円です。懇親会費は 4,000 円（院生会員 2,000 円）を別途いただきます。
3. 報告者の方は、電子メールでお知らせする要領で「報告要旨集」の原稿の送付をお願いします。また報告要旨は、下記の学会ホームページで公開します（8月中旬以降の公開予定）。  
経済統計学会ホームページ：<http://www.jsest.jp/jp/>
4. 会場配布資料は、各自ご持参いただき、それぞれのセッション会場で係員にお渡しください。事前の郵送等には対応できかねます。
5. 報告時間は質疑を含め1報告30分とします。企画セッションでは、報告時間の配分・運用が異なる場合があります。詳しくは各セッションのコーディネータにご確認ください。会場では PowerPoint（Office 2010）によるプレゼンテーションが可能です。セッション開始前に準備した PC にファイルをコピーしますので、報告者はファイルを USB メモリ（事前にウイルス対策ソフトによるチェックを済ませておいてください）に入れ係員にお渡しください。
6. 報告会場では飲食ができません。建物内のラウンジをご利用願います。
7. 大会期間中の昼食については、当日別紙にて案内情報を配布いたします。
8. 理事会を下記の要領で開催します。  
日 時：9月10日（日）15:00～17:00  
場 所：開催場所（市ヶ谷キャンパスを予定）については追ってご連絡します。
9. 委員会・研究部会等の会合には S304 教室をご利用ください。
10. 宿泊については、各自で御手配ください。なお、宿泊が確保できにくくなっていますので、早めの手配をお勧めします。
11. 不測の事態により、研究大会が予定通り開催できない場合には、学会ホームページや一部の支部ではメーリングリストなどにて本会の対応をお知らせします。また、プログラム発送後の研究大会にかかわる追加的なお知らせ事項等については学会ホームページにて行います。

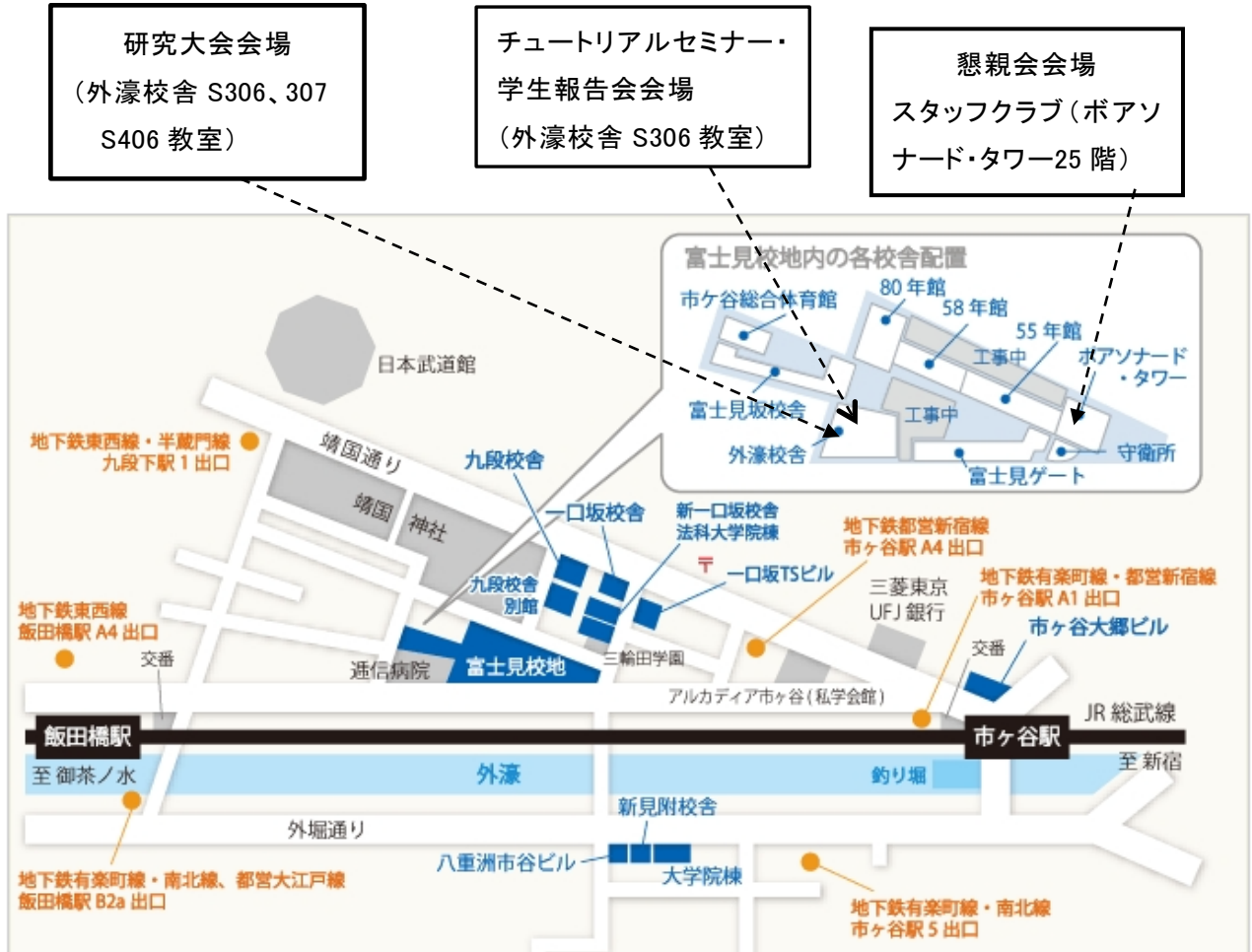
### 経済統計学会 2017 年度全国研究大会プログラム委員

委員長	森 博美(東北・関東支部)	
副委員長	櫻本 健(東北・関東支部)	
委員	水野谷武志 (北海道支部)	村上雅俊 (関西支部)
	橋本貴彦 (関西支部)	松川太一郎 (九州支部)



# 大会会場アクセスマップ

## 法政大学市ヶ谷キャンパス



## 交通アクセス

○市ヶ谷駅（徒歩 7 分）

JR 総武線

地下鉄（新宿線、有楽町線、南北線）

○飯田橋駅（徒歩 6 分）

JR 総武線

地下鉄（東西線、有楽町線、大江戸線、南北線）

※現在キャンパス内では建設工事が行われています。外濠側の出入り口（外濠校舎入口、正門）をご利用ください。